

## メールアカウントの作成とメーラーの設定

### メール設定につきまして

以下の例では**exampledomain.com**のメールアカウントとして**user@exampledomain.com**を作成したとします。

### Outlook Expressの場合

「ツール」→「アカウント」→「追加」→「メール」

と進んでいただくと、メールアカウントの設定ウィザードが開始されます。

上記をのサーバ設定を参考に、設定を進め、

設定し終わったのち、ツール→アカウントからメールタブを選び、作成したアカウントが

以下のようになるように修正してください。

全般 | **サーバ** | 接続 | セキュリティ | 詳細設定

サーバ情報

受信メール サーバの種類(M): **POP3**

受信メール (POP3)(O):

送信メール (SMTP)(U):

受信メール サーバ

アカウント名(O):

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

送信メール サーバ

このサーバは認証が必要(V)

全般 | **サーバ** | 接続 | セキュリティ | 詳細設定

サーバのポート番号

送信メール (SMTP)(O):

このサーバはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

受信メール (POP3)(O):

このサーバはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

サーバのタイムアウト

短い  長い  分

送信

次のサイズよりメッセージが大きければ分割する(B)

### Becky!(Version2)の場合

ファイル→メールボックス→新規作成で出てくる画面に以下のように設定をしてください。

基本設定 | 接続 | **メール作成** | 受信 | 詳細

個人情報

名前(N):

メールアドレス(A):

サーバ情報

受信プロトコル(T): **POP3**

POP3サーバ(受信)(M):   POP3S

SMTPサーバ(送信)(S):   OP25B  SMTPS

ユーザーID(U):  パスワード(P):

認証方式(H)  標準  APOP  CRAM-MD5  NTLM

受信メールをサーバに残す(L)  日後に削除(0の場合削除しない)(D)

基本設定 | 接続 | メール作成 | 受信 | **詳細**

サーバのポート番号

SMTP:  (標準: 25)

POP3:  (標準: 110)

IMAP4:  (標準: 143)

SSL/TLS関連

受信用(O): **デフォルト**

送信用(O): **デフォルト**

証明書を検証しない(S)

クライアント証明書を使用(E)

IMAP関連

SMTP認証

CRAM-MD5  LOGIN  PLAIN

ユーザーID(U):

パスワード(O):

※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

POP before SMTPを使用

認証後  ミリ秒待つ

ESMTPを使用(K) (SMTP認証には必須)

### Thunderbirdの場合

「ファイル」→「新規作成」→「アカウント」と進み、で新規アカウントを作成してしていただき、

「ツール」→「アカウント設定」の画面を開き、作成したアカウントが以下のようになっていることを

確認してください。

**サーバ設定**

サーバの種類: POP メールサーバ

サーバ名(S):  ポート(P):  既定値: 110

ユーザ名(N):

セキュリティ設定

保護された接続 (SSL, TLS) を使用する:

使用しない(N)  可能なら TLS を使用する(A)  TLS を使用する(T)  SSL を使用する(L)

保護された認証 (APOP, NTLM, CRAM-MD5 や Kerberos) を使用する(O)